事例No.	1800
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	千葉県袖ケ浦市

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・（行政改革）業務の効率化 ・公共施設の集約化等

事例種類	包括委託

事例内容・タイトル

下水道施設維持管理業務への包括的民間委託の導入

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【千葉県袖ケ浦市】
下水道施設維持管理業務への包括的民間委託の導入

包括委託 **下水道事業**

千葉県袖ケ浦市都市建設部下水対策課

● 取組の概要

民間事業者の技術力を活用し、管理費の削減によって下水道経営を効率化するため、包括的民間委託を導入した。

◆総事業費　委託料489,854千円（平成25～27年度）

◆背景

- 下水道経営の一層の効率化に向け運転管理経費や人件費等経費の削減が求められている中、平成16年3月30日、国土交通省から「下水道処理等の維持管理における包括的民間委託の推進について」が通知された。
- 本市においては、これまで、下水道施設の維持管理業務のうち、運転管理業務を委託してきたが、小修繕や定期検査、部品調達など委託範囲を拡大して包括的に委託することとした。

◆具体的内容

- 従来の運転管理業務に加え、以下の業務を委託範囲に追加した。
  ① 建物等の施設管理（小修繕や定期検査）
  ② 薬品、消耗品等の調達及び在庫管理
  ③ 設備の維持修繕及び資材の調達等の管理
  ④ 動力費、光熱水費、維持管理費等の支払い事務

◆効果

- 民間事業者の提案により、運転管理の創意工夫（効率的な維持管理の手法）、を行い、維持管理費が削減（平成24年度165,487千円→平成25年度163,285千円）された。
- 委託範囲を拡大することで事務負担が軽減され、職員数が削減（平成24年度5人→令和4年度5人）された。平成27年度から、農業集落排水事業が統合されたため、実質減。

● 取組のポイント

- 包括的民間委託の実施にあたり、可能な限り委託範囲を拡大することとし、業務の効率化と事務負担軽減を図った。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　65,360人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　94.93km^2（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　48,451人（令和3年度決算）

委託業務内容

従来	包括的民間委託導入後
・運転管理	・運転管理 ・施設管理 ・設備管理 ・支払事務

● 取組のスケジュール

- 平成22年度から包括管理委託を検討を開始し、平成25年から導入。

● 今後の展望

- 包括的民間委託を実施することにより、人件費等の削減が可能となる反面、職員の技術力の低下が懸念されるため、対策を検討していく。